

令和2年度全国高校生伝統文化フェスティバルに係る旅行、輸送等業務に係る仕様書

1 目的

日本の伝統文化に勤しむ全国の高校生が一堂に会する全国高校生伝統文化フェスティバル伝統芸能選抜公演（以下「選抜公演」という。）及び茶道フェスティバル（以下「茶フェス」という。）に係る参加校の旅行、輸送等業務を、安全かつ円滑に実施することを目的とする。

2 事業実施期間

令和2年12月11日（金）～12月14日（月）

3 事業概要

別添「令和2年度全国高校生伝統文化フェスティバル開催計画について」のとおり

4 業務内容

委託者及び出演校等と協議・調整を行いながら、参加校の旅行、輸送等に係る次の業務を運営・実施すること。

（1）選抜公演

ア 別記1（A）～（G）に掲げる全国出演校（以下「全国出演校」という。）の会場までの往復輸送（会場・宿泊施設間を含む。）

（イ）参加者の往復輸送（会場・宿泊施設間を含む。）

- a 往復手段は、原則、別記1によること。
- b 全行程バス移動の場合は、原則出発から帰着まで同一車両とすること。
- c 新幹線移動を伴う場合は、学割を使用し、京都市内の移動（京都駅から会場、宿泊施設から会場など）については、原則貸切バスを手配すること。
- d 出発時間については、各全国出演校のリハーサルが可能な時間となるように調整すること。リハーサルは12月12日（土）11時30分～15時45分の間で各校30分程度とする。
- e 移動や乗り換えに際しては、遅延など不足の事態に対応すること。
- f 往復手段の確定に当たっては、各全国出演校と調整すること。
- g 発着時間の設定については、公共交通機関の運行時間に合せて設定すること。
- h 全国出演校の交通費は、各校生徒20名（別記1の（A）、（B）については生徒15名）まで、引率者及び指導者について2名までとする。残る参加者の交通費は全国出演校負担とするため、委託料に含めないこと。なお、貸切バスについては、補助上限人数以上の出演者等が1台のバスに同乗する場合、上限以上の同乗者に関して、バス代は無料とすること。

i 参加者の増員に応じて、座席の確保を行うこと。

(イ) 楽器等の往復運搬

a 全国出演校の楽器等運搬を行うこと。

b 運搬手段は、原則、各出演校からの参加者が乗るバスに乗せることとする。
ただし、バスに乗せることができない楽器等については別記1によることとし、委託料に含める。

c 運搬方法及び運搬物について各出演校と十分に協議し、安全な運搬に努めること。

イ 全国出演校の宿泊

(ア) 別記2に掲げる参加者の宿泊施設をルビノ京都堀川（所在地：京都市上京区東堀川通下長者町下ル3-7）とすること。

(イ) 宿泊には、夕食及び朝食を付けること。

(ウ) 夕食及び朝食の会場を確保し、座席割りを作成すること。

(エ) 全国出演校と協議の上、部屋割りのとりまとめを行うこと。

(オ) 部屋は、出演者（高校生）については男女別で和室（1部屋に3～6名程度）とし、引率者（教員）及び舞台演出指導者については、男女別で相部屋とすること。空き状況等の事情によって、追加料金が発生する場合（例：ツインルームのシングルユース等）は、追加分について、当該出演校の負担とするため、委託料に含めないこと。その他、例外的な取扱いになる場合は、必ず委託者に報告し、協議すること。

(カ) 全国出演校の宿泊費は、生徒20名（別記1の(A)、(B)については生徒15名）まで、引率者及び指導者については2名までとする。残る参加者の宿泊費は出演校負担とするため、委託料に含めないこと。

(キ) 参加者の増員に応じて、部屋の確保を行うこと。

ウ 全国出演校の昼食手配

以下の日程につき、全国出演校からの希望の有無を確認した上で、昼食（お茶付き）の手配をすること。京都らしさを感じられる内容とするとともに、3日間の昼食内容は重複しないこと。弁当ガラ等は回収し、処分すること。なお、昼食代金は全国出演校の負担とするため、委託料に含めないこと。

(ア) 12月12日（土）（選抜公演前日）

(イ) 12月13日（日）（選抜公演当日）

(ウ) 移動行程により、12月11日（金）及び12月14日（月）に移動を要する全国出演校については、当該全国出演校と協議の上、弁当を手配すること。

エ 全国出演校のスケジュール作成と管理

(ア) 全国出演校の宿泊、移動及び滞在スケジュール（ただし、選抜公演の内容（プログラム）に係るものを除く。）の作成及び管理を行うこと。各校の旅程について

は11月6日（金）までに確定し行程表を納品すること。

- (イ) (ア)について、主催者、全国出演校等に提出及び共有を行うこと。
- (ウ) スケジュールの調整、宿泊施設における全国出演校からの参加者の安全確保、宿泊施設と会場間の移動等を円滑に行うため必要となる人員については、適切な人数を配置すること。

(2) 茶フェス

ア 茶フェス参加校の交通費支払（対象者は各校2名、30校以上の見込み。）

京都府外の茶フェス参加校から会場までの交通手段及び交通費が適正かを確認し、各校個別調整の上、交通費請求に対する受付、支払を行うこと。

交通手段については、原則として復路も同一の経路とし、学割を使用すること。見積りについては、67万円で計上すること。

イ 茶フェス参加校の宿泊施設の確保（対象者は60名程度の見込み）

宿泊を希望する参加校の宿泊施設を確保すること。

(ア) 宿泊施設は、会場へのアクセスが良く、手頃な価格の宿泊施設を確保すること。

(イ) 宿泊には、参加校の希望を確認して、夕食及び朝食を付けること。

(ウ) 部屋は、出演者（高校生）については男女別で和室（1部屋に3～6名程度）とし、引率者（教員）については、男女別でシングル室又はツイン室を基本とすること。

(エ) 宿泊費は参加者負担とするため、委託料に含めないこと。

ウ 参加者の昼食手配

12月13日（日）の昼食（お茶付き）の手配をすること。なお、本昼食代金は参加者の負担とするため、委託料に含めないこと。弁当ガラ等は回収し、処分すること。

エ 茶フェス参加校との個別調整、費用支払、取りまとめ等

以下の項目について、取りまとめ等を行うこと。参加申込状況については、締切日に関わらず、定期的に委託者に報告すること。取りまとめ後の申込内容の変更等にも対応すること。

(ア) 茶フェスの参加希望（様式は京都府が用意）

(イ) 宿泊等の希望

(ウ) 12月13日（日）の昼食（お茶付き）手配希望

(3) その他

ア 食事は主に高校生が食することを考慮し、手頃な価格で京都らしいお弁当（お茶パック付）とすること。

イ 委託業務に関わる会計事務を行うこと（現金による支払を含む。）。

ウ 不測の事態で出演校の全部又は一部が不参加となり、旅行、輸送等が不要となった

場合は、キャンセル料を支払うこと。

エ 京都府及び全国出演校等との連絡調整を緊密に行うため、専属の担当者（複数名、うち主担当1名）を置くこと。

オ 行程表、安全対策マニュアル等の作成を行うこと。

カ 費用請求に係る振込手数料、請求書作成等の請求に係る費用については、受託者負担とする。

5 提出書類

業務委託決定後、以下の書類を提出すること。

ア 行程表（輸送機関、時間等を記したもの）	3部
イ 見積内訳書	3部
ウ 人員減の対処方法（キャンセル料収受の規定等）	3部
エ 出発及び帰着地点における対応（最寄りの支店等）の案内を記載した資料	3部
オ 安全対策マニュアル	3部

6 業務完了報告書

業務完了後、直ちに実施結果報告書とともに3部（正1部、副2部）提出すること。

7 委託料の支払

委託料は、業務完了検査合格後精算支払とする。

8 その他

（1）受託者の義務

受託者は、本業務の遂行にあたり、関連法令及び本仕様書を遵守するとともに、委託者の意図及び目的を十分に理解した上、適正な人員を配置し、正確に行うものとする。なお、行政機関及び各業界が定めるガイドラインに沿った感染症予防対策を講じること。

（2）業務指示

受託者は、業務内容に疑義が生じた場合は、速やかに委託者と協議し、原則として委託者の指示に従うものとする。また、仕様書に定めのないことについては、委託者と協議の上、決定すること。

（3）機密の保持

受託者は、業務中に知り得た内容について、第三者に情報を漏らしてはならない。

（4）業務の中止又は変更

業務の中止又は変更の場合は、速やかに委託者と協議し、仕様及び見積もりの変更を行うとともに、変更契約を締結すること。

別記1 全国出演校からの移動手段

学校名	出発地・帰着地	交通手段 (京都市内除く)	経路	楽器等輸送トラック
(A)	東京駅	新幹線 貸切バス	出発地→会場→宿泊施設→会場→帰着地	2tトラック (トラックの発着地は学校所在地 (東京都小平市たかの台2-1))
(B)	学校所在地 (和歌山県御坊市島45)	貸切バス	出発地→会場→宿泊施設→会場→帰着地	
(C)	北上駅	新幹線 貸切バス	出発地→東京駅→京都駅→会場→宿泊施設 →会場→宿泊施設→京都駅→東京駅→帰着地	2tトラック (トラックの発着地は学校所在地 (岩手県北上市相去町高前檀13))
(D)	両津港	貸切バス フェリー	出発地→宿泊施設→会場→宿泊施設→会場 →宿泊施設→帰着地	
(E)	新石垣空港	航空機 貸切バス	出発地→会場→宿泊施設→会場→宿泊施設→帰着地	
(F)	学校所在地 (大阪市住吉区山之内2-13-57)	貸切バス	出発地→会場→帰着地 ※宿泊しないため、2日間往復要	
(G)	学校所在地 (名古屋市中村区烏森町2-2)	貸切バス	出発地→会場→宿泊施設→会場→帰着地	2tトラック

※貸切バスを交通手段とする経路については、出発地最寄りインターから京都東又は南インターまで、高速道路を使用すること。
 ※貸切バスは、大型バスとする。
 ※京都市内の移動は、貸切バスとする。(混乗可)

別記2 全国出演校の宿泊関係

学校名	宿泊者数												合計 (a + b + c)	うち経費負担対象者数				
	12月11日	12月12日	12月13日	高校生		小計a		引率者		小計b		指導者			小計c			
				男性	女性	うち経費負担対象者数	男性	女性	男性	女性	うち経費負担対象者数	男性			女性	うち経費負担対象者数	男性	女性
(A)	0	17	0	0	15	15	0	2	0	2	2	0	0	0	0	17	0	17
(B)	0	18	0	0	15	15	0	2	0	2	2	0	1	1	0	18	0	17
(C)	0	36	36	7	27	34	1	1	1	2	2	0	0	0	0	36	0	22
(D)	25	25	25	10	10	20	1	2	1	2	3	1	1	2	0	25	0	22
(E)	0	35	35	6	24	30	2	3	2	3	5	0	0	0	0	35	0	22
(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(G)	0	56	0	16	35	51	2	0	2	2	2	3	0	3	0	56	0	22
合計	25	187	96	39	126	165	6	10	12	16	16	4	2	6	187	0	122	

令和2年度全国高校生伝統文化フェスティバル開催計画について

- 1 趣 旨 日本のおん統文化に勤しむ全国の高校生が一堂に会する文化フェスティバルを開催することで、国内外に日本文化の素晴らしさを広め、日本各地での伝統文化の次世代への継承・発展に資する。
- 2 日 時 令和2年12月12日(土) 12:30~16:30
12月13日(日) 11:00~16:30 ※事前申込み制
- 3 会 場 京都コンサートホール、京都学・歴彩館
- 4 主 催 文化庁、京都府、京都府高等学校文化連盟
- 5 特別後援 公益社団法人全国高等学校文化連盟
- 6 内 容

(1) 伝統芸能選抜公演

○テーマ 「大切にしたい日本のこころ」

○日 時 12月13日(日) 13時~16時30分

○会 場 京都コンサートホール

○内 容

<大ホール>

・プロローグ

・歓迎プログラム

・古典の日朗読コンテスト優秀者発表

・開会宣言 京都府高等学校文化連盟会長

・主催者挨拶 文化庁長官、京都府知事

・全国校公演 日本音楽部門

【東ブロック1校(北海道・東北・関東・北信越・東海)】

【西ブロック1校(近畿・中国・四国・九州)】

郷土芸能部門(伝承系)

【東ブロック1校(北海道・東北・関東)】

【中ブロック1校(北信越・東海・近畿)】

【西ブロック1校(中国・四国・九州)】

郷土芸能部門(和太鼓)

【1校(全国)】

特 別 枠

【1校(高文連推薦)】

・フィナーレ 会場合唱

<ホワイエ>

・京都府内高校優秀作品展示 美術・工芸、書道、写真、自然科学、ビデオメッセージ等

・京都府内特別支援学校作品展示

(2) 茶道フェスティバル

○テーマ 「一期一会 心かよわせて」

○日時 12月12日(土)～13日(日)

○会場 京都府立京都学・歴彩館、京都コンサートホール

○内容 <12月12日 12:30～16:30>

・歓迎呈茶、ポスターセッション

・歓迎公演

・記念講演

<12月13日 9:00～15:30>

・体験研修、ポスターセッション

・伝統芸能選抜公演観覧者への呈茶

(3) 全体交流会 ※参加は、全国高校生伝統文化フェスティバル参加校生徒のみ

○日時 12月12日(土) 16時10分～17時30分

○会場 京都コンサートホール

○内容 ・歓迎公演

・開会挨拶 おもてなし隊生徒実行委員長

・学校紹介 伝統芸能選抜公演参加校(全国出演校、府内出演校)

・交流会 名刺交換等